

# 柏木学園ニュース

URL <http://www.kashiwagi.ac.jp/>

平成 24 年

1 月号

No.84  
奇数月発行

あけましておめでとうございます

学校法人柏木学園 理事長 柏木 照明

はじめに、東日本大震災により被災された皆様に、改めて心からお見舞い申し上げます。

年頭に際し、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

2011年(平成23年)をあらわす言葉として「絆」が選ばれました。昨年は我が国にとって苦難の1年でありました。3月11日の大震災、津波、原発事故、計画停電、台風、混迷政治、経済不況、雇用悪化等の拡大など大変の中、人は助け合い、励まし合った「絆」の1年でした。

我が学園の訓に我等五訓があります。(1)自ら活動して他を動かすは我等なり。(2)常に自己の進路を求めて止まざるは我等なり。(3)障害に逢い激しくその勢力を倍加するは我等なり。(4)自己を潔くして他の汚れを洗い、清濁併せ容るるの量あるは我等なり。(5)洋々として大洋を充し、発しては蒸気となり、雲となり、雪と変じ、霰と化し、玲瓏たる鏡となる。しかもその性を失わざるは水なり。いつも時代と変化に対応して人間性を失わざるは我等なり。

大震災について言えば、地震国の日本では誰が、いつ、大地震の被害者になるかわからない。この度の大震災で被害に遭わなかった人も、明日はわが身と考へて、被害者への関心を失わず支援を続けることが結局は自分の為になることを認識し、絆のもと活力を持って先行き厳しい不透明な社会情勢のようだが、このような時だからこそ「夢」をもって生きる努力を続けることが大切であります。夢あるものに希望あり、希望あるものに目標あり、目標あるものに計画あり、計画あるものに実行あり、実行あるものに実績あり、実績あるものに反省あり、反省あるものに次の夢あり。是非とも「夢」をもって、勇気ある一歩を新しい年に、新しい道を歩き出して下さい。

2012年(平成24年)柏木学園は大きな夢をもってスタートします。

1. 柏木実業専門学校 医療情報学科の平成23年度の第1回卒業生に「専門士」の称号が付与されたことが、平成23年12月22日発行官報第5706号で告示されました。既に半数の就職が決まりました。
2. 学園のグラウンド約1000坪の拡張工事が1月17日に工事を完了します。のびのび活動して下さい。
3. 学園体育館兼講堂(着席数1200名)が10月から建設工事開始、平成25年7月完成予定です。

(構成) (1)ステージ (2)アリーナ(バスケット・バレーボール・バドミントン) (3)エントランス(教員室・保健室・下足収納・トイレ) (4)柔道場・剣道場・付属施設 (5)更衣室 (6)部室(大1・小8・洗濯場・用具室) (7)倉庫 (8)震災時の避難場所としての役割を担う設備

この施設は、万一の震災時、被災者の帰宅困難者を受け入れたり、防災救急用具・用品の保管倉庫を備えて、学園関係者を始め地域のみなさんにも、施設の安全性に信頼いただけるよう対策を考えて建設するものであります。学校の防災面だけでなく、文化やスポーツ等の拠点として機能するためには、施設の安全性は避けて通れない重要課題であります。但し、学校はあくまでも生徒の勉学の場であり、避難者により教育活動が立ち行かないのでは学校の意味がありません。国、公、私立を問わず国民の安心、安全の拠点として、耐震化や震災の予想される地域にあっては、確固たる対策を国の責任で実施して欲しい。

平成24年は、壬辰(みずのえたつ)。壬は水の流れを正す働きをし、新しい生命を産み出すことを意味し、また辰は旺盛な陽気を発動して停滞や困難から脱し、変化伸長する働きを意味するそうです。そして天に昇る龍を象徴して強大なエネルギーを発しているように思えます。今年は新生の年への大転機を期待したい。

青少年の大きな夢を育てていくことは大事です。本学園は新しい年を迎え、時代の要請に応えた教育を目指して頑張ります。



湘南国際マラソン 柏木学園高等学校



校内経理実務コンクール 柏木実業専門学校



1年進路ガイダンス(トリマー体験) 大和商業高等専修学校



お遊戯会 都筑ヶ丘幼稚園